

# 第3回 初級者からできる 法人税申告書の作り方 — ケーススタディを交えた別表の作成実務 —

- 開催日時 2012年2月15日(水) 10:00~17:00 (開場 9:30)
- 開催場所 弊社セミナールーム 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 5F  
[会場URL] [http://www.pronexus.co.jp/home/corporate/map/map\\_tokyo.html](http://www.pronexus.co.jp/home/corporate/map/map_tokyo.html)
- 講 師 足立 好幸 氏 : 公認会計士・税理士/税理士法人トラスト パートナー
- 受講対象者 経理財務、経営管理部門等の税務申告書作成に携わる担当者・管理者
- プログラム (13:00~14:00 昼休み 他小休憩有り)

<p>I 申告書作成に必要な法人税の基礎知識</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 税法の利益とは?</li><li>2 「利益」が「所得」に変わる流れ</li><li>3 税率は?</li><li>4 申告書の提出期限と納付期限は?</li><li>5 法人税申告書の別表とは?</li></ol> <p>II すべての会社に必要な別表一(一)、四、五(一)、五(二)の作成実務</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 別表のつながりと決算書とのつながり</li><li>2 課税所得を計算するための別表四</li><li>3 税額を計算するための別表一(一)</li><li>4 税務上の純資産を計算するための別表五(一)</li><li>5 税金の納付状況が分かる別表五(二)</li><li>6 具体的な事例で別表四と別表五(一)との関係を検証してみよう</li></ol> <p>III 個別の別表の作成実務</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 戻ってくる所得税額を計算する別表六(一)</li></ol>	<ol style="list-style-type: none"><li>2 利益にならない受取配当金を計算する別表八(一)</li><li>3 税務上認められない貸倒引当金を計算する別表十一(一)・十一(一の二)</li><li>4 費用にならない交際費を計算する別表十五</li><li>5 費用にならない減価償却費を計算する別表十六(一)・十六(二)</li></ol> <p>IV 地方税申告書の作成実務</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 地方税申告書の作成の流れ</li><li>2 住民税・事業税の別表の作成方法</li><li>3 外形標準課税法人の別表の作成方法</li><li>4 複数の事業所がある場合の別表の作成方法</li></ol> <p>V 法人税申告書作成と決算書確定のケーススタディ</p>
---	---

## 趣旨及び特徴

法人税申告書を作成できるようになりたい!という方のためのセミナーです。法人税を計算するための仕組みを、申告書作成の基礎知識を理解し、申告書の別表を紐解きながら、ケーススタディを交えて理解していただきます。すべての会社に必要な別表である別表一(一)、別表四、別表五(一)、別表五(二)を中心に、その記載方法だけではなく、別表同士のつながりと決算書とのつながりについてもイメージできます。また、減価償却費や貸倒引当金など個別の別表の記載方法も解説することとします。なお、解説する申告書には、法人税だけではなく、地方税を含めることとします。

### (セミナーのポイント)

- ① 法人税申告書及び地方税申告書の作成方法を一日で習得するセミナーです。
- ② 法人税申告書の作成手順を体系的に解説いたします。
- ③ 各別表のつながりや決算書と申告書のつながりをケーススタディとともに解説していきます。
- ④ 地方税の申告書も解説します。
- ⑤ 法律の厳密な解釈にとらわれず、イメージできること、手を動かすことに主眼を置きます。

## ■ 講師プロフィール

足立 好幸 氏：公認会計士・税理士／税理士法人トラスト・パートナー

大手監査法人にて監査・上場支援等に従事した後、税理士法人トラストの設立に参画する。トラストでは、「企業価値向上のための税務」を主業務として上場企業グループに専門・特化。近年では、上場企業グループの「M&A」「事業再編」「連結納税」に多く関与している。著書に、『連結納税採用の有利・不利とシミュレーション』（清文社）、『M&A・組織再編のスキーム選択』（清文社）、『グループ法人税制Q&A』（清文社）など多数。

## ■ Web ゼミ（インターネット動画配信）のお申込みも受け付けています。

- Web ゼミお申込みご希望の方には、別途詳細なご案内サイト（下記 URL）を用意しております。ご参照ください。  
【参照 URL】 <https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/open/20111017.pdf>

## ■ 受講料（1名様分 一昼食付）

- ・一般 32,550 円（本体価格 31,000 円）
- ・ディスクロージャー実務研究会会員 24,150 円（本体価格 23,000 円）

## ■ 定員 50名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

## ■ 持参いただくもの 筆記用具

## ■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等（Web サイトまたは FAX でお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日 3 日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。  
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、●月 5 日（月）までに以下の銀行口座にお振込みください。  
なお、お振込み後、ご都合によりキャンセルされる場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。

（ みずほコーポレート銀行 三号支店  
普通預金口座 （番号は「申込確認メール」でご確認ください。）  
口座名義 ディスクロージャー実務研究会 ）

○お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。  
○お振込みの場合、領収書の発行はいたしかねますのでご了承ください。

## Web でのお申込

### ・ディスクロージャー実務研究会会員、PRONEXUS SUPPORT ご登録のお客様

以下 URL にアクセス後、ID・パスワードで PRONEXUS SUPPORT にログインしてください。

[https://support1.pronexus.co.jp/Pssemi/page/s\\_id/1203/l\\_id/1/op\\_cnt/](https://support1.pronexus.co.jp/Pssemi/page/s_id/1203/l_id/1/op_cnt/) ●

### ・上記以外のお客様

以下の URL の申込フォームに必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://support1.pronexus.co.jp/Semiform/index/sid/1203/lid/1/opc/> ●

## FAX でのお申込

### 申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

#### 【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。

また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。

その他の当社個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.pronexus.co.jp/home/privacy/index.html> をご覧ください。

- 受講料のお振込口座につきましては、お申込み受付後、確認メールにてご案内いたします。

受講申込書（FAX 用）※申込書にご記入のうえ FAX03-5777-3160 へ

平成 年 月 日

第 3 回 誰でもできる法人税申告書の作り方			2/15
ふりがな		TEL FAX	
貴社名			
ご芳名（ふりがな）	部課名	役職名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）
			@

※ 講義の録音・録画は、お断りいたします。ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。